

## ディスコグラフィー収載

### ディスコグラフィー【2019No.118】(HP 収載)

分類：CD

作曲家：バッハ

曲名：無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 1 番他

演奏：ヒラリー・ハーン

発売：DECCA

No. : UCCD-1467

概要：



既に、[My Sonic Signature Gold の導入\(7\)](#)では、ヒラリー・ハーンが無伴奏パルティータ 2 番・3 番と無伴奏ソナタ 3 番を聴いています。



ネットから得られた解説を下記に引用します。

「ヒラリー・ハーンによる待望の J.S.バッハ作品集がデッカから登場！

20 年の歳月を経てバッハの無伴奏全曲が遂に完結！

ヒラリーは 1997 年に CD デビュー（ソニー）、そのデビュー盤がバッハの無伴奏作品（ソナタ第 3 番、パルティータ第 2 番&第 3 番）でした。このデッカからリリースさ

れる『ヒラリー・ハーン・プレイズ・バッハ』をもって、実に 20 年の時を経て『無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータ』全曲が完成することになります。

デビューからの約 20 年間で彼女の音楽性は深化の一途を辿りました。レパートリーを広げ、ヴァイオリン協奏曲の王道的な作品を発表しながら、現代作品に至るまで広く取り上げる現代屈指のヴァイオリニストになりました。2003 年にドイツ・グラモフォンに移籍した後は、グラミー賞 2 度受賞（ソニー時代にも 1 回受賞）を果たすなど、更に磨きの掛かった技術と音楽性で人々を魅了してきました。

今回デッカから発表されるバッハ・アルバムは、これまで歩んできたおよそ 20 年という歳月を振り返りながら初心に立ち戻り、新たな世界への一步を力強く踏み出さんとする確かな意思を感じ取れる、研ぎ澄まされた音色に満たされています。(輸入元情報)」

#### 【収録情報】

J.S.バッハ：

- 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ第 1 番ト短調 BWV.1001
- 無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第 1 番ロ短調 BWV.1002
- 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第 2 番イ短調 BWV.1003

ヒラリー・ハーン (ヴァイオリン)

録音時期：2017 年 6 月

録音場所：ニューヨーク州、バード大学、Richard B. Fisher Center

録音方式：ステレオ (デジタル/セッション)

本 CD も、ゆっくり目のテンポで、透明感あるヴィヨームの音色が染み入るような印象です。これら以前聴いた CD と収録曲はかぶっていませんが、演奏、音質とも同様の印象です。

以上